

東奥日報 2015年4月24日（金） 17面掲載

弘 前

大学や本県事情
トーク通し紹介

弘大、初イベント

学生や教職員、市民に大学や本県のことを知ってもらうと、弘前大学付属図書館は22日、同館でトーク



佐藤学長④を迎えて開かれたラウンジトーク

イベント「ラウンジトーク」を始めた。第1回は「学長を知る」をテーマに、佐藤敬学長が登場し、自らの学生時代や今後の抱負について語った。同館がトークイベントを開くのは初めて。佐藤学長は、ラグビーに明け暮れた医学部生時代の思い出などを紹介。「大学を卒業して研究を選択したことは人生の大きな岐路だった。臨床に行かなかったことが、今の道につながっていると思う。その選択が失敗だったと思ったことは一度もない」と振り返った。また、「今は勉強の仕方や大学教育の在り方も多様になっている。いろんな機会を大いに利用してほしい」と呼び掛け、学生ら約80人の聴衆が耳を傾けた。

ラウンジトークは祝日を除く毎週水曜日に開く予定。参加無料。申し込み不要。（佐藤彩乃）

※この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。

〔問合せ先〕 弘前大学研究推進部学術情報課

jm3152@hirosaki-u.ac.jp